

試合会場レポート

[試合番号]特設1

[開催日]2013/10/27

[会場]ひたちなか市総合運動公園総合体育館

[観客数]1500

[開始時間]10:02

[終了時間]11:17

[試合時間]1:15

[主審]樫村 雅美

[副審]井坂 友典

[記録員]高橋 賢司

女子：決勝戦

土浦日本大学高等学校

監督：石崎 吉宏

コーチ：牧内 梓

3	27	第1セット 【 0:27】	25	0
	25	第2セット 【 0:18】	12	
	25	第3セット 【 0:24】	20	
		第4セット 【 : 】		
		第5セット 【 : 】		

大成女子高等学校

監督：花野 裕祥

コーチ：野村 健太

【 】内はセット時間

戦評

春高女子茨城県予選会決勝戦は、全国でも注目されるセッター芹澤を中心に大会7連覇をねらう土浦日本大学高等学校と、粘り強いレシーブとチームワークでベスト8から勝ち上がり決勝進出を決めた大成女子高等学校との、6年ぶりの顔合わせとなった。

第1セットは両チームがそれぞれの持ち味を生かした攻撃と好レシーブの応酬になり、25-25までもつれこむ試合展開となったが、最後は土浦日大がブロックによる連続得点により27-25で接戦をものにした。

続く第2セットは、流れをつかんだ土浦日大が序盤から4番雨谷のスパイクや1番芹澤のサービスエースで6-2とリードする。中盤も3番下田のスパイクや5番賀谷のサービスエースで土浦日大がリードを拡げ、その勢いのまま25-12でこのセットも連取した。

第3セットは大成女子が意地を見せ、3番黒澤や6番海老原の活躍からリードを奪う。土浦日大は4-8、10-15で2度のタイムアウトを使い切る苦しい状況であったが、石崎監督の拳が胸に置かれると選手たちに王者としての気概がよみがえり、18-17と逆転した。その後はピンチサーバーの15番山下のサーブが大成女子のレシーブを崩し、続く8番廣原のサービスエースで勢いに乗った土浦日大が粘る大成女子を25-20で振りきり、7年連続14回目の優勝を手に入れた。